

## 【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
日本語日本文学科	1	コースプロジェクトC	児童文学プロジェクト	8月～3月	「子どもと本をつなぐ」というコンセプトで継続、今年度3年目のプロジェクト。コロナ禍のため外部と直接つながる活動は控えざるを得なかったが、2つの企画（「YAにおくる」「おいしいブックリスト」）でブックリストを冊子として作成。現在最終段階。	福田委千代	
	1	コースプロジェクトC	百人一首deプロジェクト	8月～3月	今年度より開始したプロジェクト。現代においてなじみのある古典作品の一つである『百人一首』を題材として、古典和歌がより身近になる教材を開発することなどを目標に、今年度より開始したプロジェクト。古典が苦手な人でも親しめる解説冊子や、和歌の詠まれた背景を楽しく紹介する動画の作成。現在、最終段階。	丹下暖子	
歴史文化学科	無		椎葉巡見	夏期休暇中	宮崎県椎葉村での民俗調査、調査情報の整理、報告書刊行、ブログなどでの情報発信	大谷津早苗	
	無		Museum visit project	通年	SWU歴史文化学科とTUJアート学科の学生が様々なミュージアムを訪れ共に作品を鑑賞することで、実践的な学習につなげるとともに、言葉を越えた学生同士の交流・相互理解を推進する。	田中真奈子	
	無		江戸幕府日記刊行会	通年 毎週木曜日・月2回日曜日	江戸時代の基本的な情報が載っている「江戸幕府日記」をくずし字を解読して、ゆまに書房から史料集として刊行する。作業は解読者のレベルに合わせて①初級者編、②中級者編、③上級者編がある。	野口朋隆	
	無		井関隆子日記刊行会	通年 毎週月曜日	幕末期に江戸で生きた女性・井関隆子が残した「日記」を現代語訳していくプロジェクト。本日記の原本は昭和女子大学付属図書館に所蔵されており、大奥、女性の考え方、年中行事、江戸であったおもしろい事、子どもの事など多方面に渡る記事が書かれている。	野口朋隆	
	無		東京・日本橋地域×昭和女子大学SDGs TERAKOYA（寺子屋）プロジェクト	通年 毎週火曜日	日本橋地域の小学校及び中学校の生徒とともに、環境や女性の活躍をテーマとし、日本橋地域内で江戸時代より見られた循環型社会、教育のあり方、女性の活躍、職人の技などを調査し、地域が抱える課題を発見し、未来に向けて持続可能な解決策を考案していく活動。	三原昌巳 太田鈴子	
	無		留学生交流会	通年 毎週火曜日	日本史や地理の教科書を音読しながら、日本人と留学生との交流を図る活動。日本語の読み書きは堪能であるが歴史・地理の知識が十分でない留学生（とくに1年生と2年生）に対し、日本人のピアサポートTA数名が1対1ないしはグループで、高校の日本史・地理の教科書を音読しながら知識の習得をアドバイスする。	三原昌巳	
	無		金子台遺跡整理作業プロジェクト	通年	神奈川県大井町から寄託されている、金子台遺跡出土品の整理作業を行うプロジェクト。金子台遺跡の縄文時代中期から晩期にかけての土器や石器などが未報告になっているため、考古学実習他の授業で身に付けた実測・拓本などによる資料のデータ整理を行い、報告書を作成して情報公開を目指す取り組み。	小泉 玲子	

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
歴史文化学科	無	考古学実習C	中屋敷遺跡発掘調査	夏期休暇中	神奈川県大井町中屋敷遺跡の発掘調査は、1999年から実施している調査の継続事業。考古学系授業での学びをもとに、学生リーダーによって運営・実施されている。成果は学術面でも注目されているほか、地域との交流、地域史の解明に関わる社会貢献の側面も持つ取り組み。	小泉玲子	
英語コミュニケーション学科	無		SWU America Challenge 2021	4月～2月	本プロジェクトは英語を用いてアメリカについて問うクイズ大会で、今年度で3回目を迎えた。 2021年12月4日（土）に、英語コミュニケーション学科の学生14名とTUJの学生6名の計20名が実行委員となり、オンラインツールを用いて行った。イベント当日は、テンブル大学、東北学院大学、早稲田大学、神田外国語大学、千葉商科大学、慶應義塾大学、日本大学、東京大学、関西外国語大学、昭和女子大学から16チームの参加があり、3つのRoundを実施し、1位から3位のチームを決定した。	高味 み鈴 Ryan Kevin John McCarthy	<a href="https://univ.swu.ac.jp/gakuhou/2021/10/25/46776/">https://univ.swu.ac.jp/gakuhou/2021/10/25/46776/</a> <a href="https://sites.google.com/view/swuamericac/hallenge">https://sites.google.com/view/swuamericac/hallenge</a>
	無		ELCmate	2021年度	ELCmateは、英コミの学生交流を促進するため、学生たち自身の発意から21年6月に発足した。 これまで学年間懇談会、プレゼン講習会、インターン報告会、学寮研修準備会とイベントが4回実施された。 もっとも成功したキャリアイベントには数十名の学生が集まり、コロナ下で途切れがちだった学生間のつながりの回復に大きく寄与した。	重松優 (学生部委員)	
	無	英語で地域貢献	英語で地域貢献	通年	英語を通してNPOやボランティア活動の意義や役割、リスクマネジメントを実践的に学ぶ。 手紙の翻訳（日英、英日両方）やまちづくりのサポート、日本に滞在中の外国人の活動補助を行いながら、仕事で生かせる英語力養成を企図する。	重松優 (22年度担当予定)	
国際学科	無		TOPIK6級取得のための特別講義	適時	TOPIK6級取得のための特別講義	徐珉廷 李守	
	無		韓国語特別講義	夏季休暇中	淑明女子の講義科目履修を想定した特別講義	徐珉廷 李守 吉本一（東海大教授）	
	無		オンライン講座（Korean Writing）	自己隔離期間中	韓国での自己隔離期間中にオンライン講座（Korean Writing）を実施	Kang Yeon Ok (NGO法人研究員)	
	無		国際シンポジウム「遊牧帝国の文明と現代社会」	2022年12月3日or4日 or10、11、17日	昭和女子大学国際学部国際学科の学術研究と対外交流活動の一環として、2022年12月に昭和女子大学で 国際シンポジウム「遊牧帝国の文明と現代社会」を開催する。 本シンポジウムは、日本、モンゴル、中国などの国からの研究者約8名を招き、近年の研究の歩みをふりかえり、 歴史、考古、文化などの諸分野の最新の研究成果と課題を総括し、遊牧帝国の文明とその遺産を再評価しながら、 創造的な議論を展開することを目的とする。	フスレ	
ビジネスデザイン学科	無		TA、シニアTA		TAは、1年生の「基礎ゼミ」でグループワーク型授業「タクナル」の運営を担当している。 シニアTAはTA経験者からなり、TAの指導役を果たしている。 TA、シニアTAともにこの学年間のタテのつながりを活かして留学準備等でも後輩の指導役として活動している。	毎年度1年CA ※2021年度 今井章子 馬場康志 三浦紗綾子	<a href="https://business.swu.ac.jp/tag/%e5%9f%ba%e7%a4%8e%e3%82%bc%e3%83%9f">https://business.swu.ac.jp/tag/%e5%9f%ba%e7%a4%8e%e3%82%bc%e3%83%9f</a>

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
ビジネスデザイン学科	無		ウェブマスター		ウェブマスターは、学科オリジナルサイトを企画・管理・運営行う、学科3年生を中心としたグループである。 2021年度は、中国語版の新設に取り組んでいる。	三浦紗綾子	<a href="https://business.swu.ac.jp/">https://business.swu.ac.jp/</a>
	無		ロレアル パリ「Stand Upプログラム」連携プロジェクト	10月～2月	ビジネスデザイン学科2年生が、トータルビューティブランド「L'ORÉAL PARIS（以下、ロレアル パリ）」が世界各国で展開しているストリートハラスメント（公共の場での性的嫌がらせ）の対処方法を啓発する活動「Stand Upプログラム」に取り組みます。	浅田裕子	<a href="https://univ.swu.ac.jp/news/2021/11/26/47379/">https://univ.swu.ac.jp/news/2021/11/26/47379/</a>
	無	プロジェクトゼミナール	Paletteプロジェクト		・国際社会や日本が直面する社会課題を、大学生の問題意識と視点で取り上げ、英語で発信することを目的にウェブサイトの企画・設計・執筆・公開・運営を学生が行う。 ・このことにより英語による対外発信の要諦を学ぶとともに、国際理解を促進する。 ・20年度以降は、社会課題の中でもsustainabilityに着目している。	今井章子	<a href="https://www.palette-swu.org/">https://www.palette-swu.org/</a>
	無	プロジェクトゼミナールⅠ プロジェクトゼミナールⅡ	「ラ コルベイユ・ブランドレゾナンス・プロジェクト」 (連携先：井関産業株式会社ラコルベイユ事業部)	2018年～進行中	井関産業株式会社ラコルベイユ事業部が展開するブランド「ラ コルベイユ」（柔軟剤、ボディケア、女性用下着洗剤など）をめぐって、そのブランドコミュニケーション計画、流通・販売促進計画、ECやDgS店頭でのプログラムの提案を行う。	薬袋貴久	<a href="https://univ.swu.ac.jp/topics/2019/08/05/33435/">https://univ.swu.ac.jp/topics/2019/08/05/33435/</a>
	無	プロジェクトゼミナール	Uprizine and SWU-Imai Seminar Joint Project		・今井ゼミでは19年度にTUJのインターンを受け入れたことをきっかけに、学生組織Uprizineとの合同プロジェクトを不定期で開催している。 ・21年度は3月にBody Positiveというテーマで、drawing body positive arts and holding an exhibitionを 3月18日TUJ Parliamentary Hallにて開催した。 ・企画運営実行はすべて学生が担当。このため、実施できた場合は、参加学生についてゼミ成績評価で加点している。	今井章子	
	無		Boston Intercultural Gakuryo(BIG)		学寮研修代替プログラムとして2年次生101名、3年次生104名がボストンオンライン留学期間中に、オンライン学寮を実施。正課外で学生主導の異文化交流+ビジネス開発プロジェクトを実施し、発表した。 最終発表会は日経新聞およびBSテレビ東京の取材を受け（パトリック・ハーラン氏来訪）、2021年7月2日、9日に放映、2021年12月6日に日経新聞朝刊に掲載された。	浅田裕子 今井章子 本合暁詩	<a href="https://business.swu.ac.jp/blog/2021/07/9101.html">https://business.swu.ac.jp/blog/2021/07/9101.html</a> <a href="https://business.swu.ac.jp/blog/2021/07/9279.html">https://business.swu.ac.jp/blog/2021/07/9279.html</a>
会計ファイナンス学科	無	ゼミナールⅠ	昭和女子大学×西武信用金庫 「第15回東京発物産・逸品web モール」 プロジェクト & キッズ未来プロジェクト（子供食堂）	4月～9月	西武信用金庫主催の物産展。東京都内の銘店をゼミ生が取材し、その取材レポートおよびPR動画を作成し、webに掲載、販売促進につなげる。また、シングルマザー世帯を支援する「子ども食堂」を取材し、その広告活動を実施。 2022年度はwebモール出展企業およびクラウドファンディング大手キャンプファイヤー社とクラウドファンディングのIR活動も行う予定。	山田 隆	<a href="https://www.shinkin.co.jp/seibu/about/blog/article_211012.html">https://www.shinkin.co.jp/seibu/about/blog/article_211012.html</a> <a href="https://www.swukaikeif.jp/class/3519/">https://www.swukaikeif.jp/class/3519/</a>
	無	ゼミナールⅠ・Ⅱ、ゼミナールⅢ・Ⅳ	昭和女子大学×附属小学校×世田谷税務署（渋谷税務署） 「租税教室プロジェクト」	4月～2月	学生が講師となり小学生に「税について教える」プロジェクト。 ・ゼミの専門(税務会計)の学びを、「教える」ことにより一層深め、非認知能力を磨く。 J-com(ケーブルTV)にて、2/11(金)に放送。次年度も引き続き継続。	加納 輝尚	<a href="https://www.swukaikeif.jp/class/3807/">https://www.swukaikeif.jp/class/3807/</a>

## 【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
会計ファイナンス学科	2	ゼミナールⅠ・Ⅱ、ゼミナールⅢ・Ⅳ	ビジネス書動画作成プロジェクト	4月～進行中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミで用いたビジネス書を5分から10分程度の動画でわかりやすく解説し、それをYouTubeにアップ</li> <li>・忙しいビジネスパーソンでも気軽に、短時間で1冊の本の内容をわかるようにしている。</li> <li>・この活動を通じて、学生は知識のインプットだけでなく知識のアウトプットについても学んでいる。</li> </ul>	高木俊雄	<a href="https://www.swukaikeif.jp/class/3667/">https://www.swukaikeif.jp/class/3667/</a>
	1	ゼミナールⅡ・Ⅳ	神奈川県真鶴町活性化事業プロジェクト	10月～進行中	<p>神奈川県真鶴町観光協会青年部の依頼で、街の活性化事業について提案していくことが決定した。</p> <p>担当者が大学に赴き、街の説明を受けたのち、具体的には特産がミカンと魚(干物)であることから、これらをどのようにクローズアップさせるかについて検討した。3年生4年生が協働してインスタグラムの活用などでゼミ生が発信していくこと、またリーフレット作成も進めていくこととした。</p> <p>一部予算組みしていただき、本格的に進めていく。なお、青年部のご厚意により、「昭和女子大学 井出ゼミ 真鶴office」を来期から開設予定です。</p>	井出健二郎	
		ゼミナールⅡ・Ⅳ	nosomeプロジェクト	11月下旬～進行中	<p>2021年7月に設立された合同会社nosome（北海道帯広市）と連携し、同社が取り扱いを開始する（北海道）本別産タマネギの外皮を活用した染料で染めた衣類（Tシャツ、パーカー、帽子、靴下など）をインターネット販売するにあたり、首都圏在住の女子学生の視点からニーズ調査などを行い、さまざまな提案を行っていくプロジェクト。</p> <p>まだ開始したばかりのプロジェクトなので、春休み中に活動を継続するが来年度ゼミ内の希望者（新3年生・新4年生）により継続していく予定。</p>	関 憲治	
会計ファイナンス学科	2	ゼミナールⅠ・Ⅱ	血液事業学会ポスター発表	4月～10月	<p>第45回日本血液事業学会にて、「日本血液製剤機構の財務分析」と題してゼミ生10人と担当教員井出でポスター発表しました。非営利組織体の経営分析ですが、企業分析と同様の手法で収益性と安全性を中心に考察しました。</p> <p>当該学会での現役学生を交えた報告は初めての試みとあり、高評価を受けました。</p> <p>※血液事業学会『血液事業』第44巻第2号p.339(2021/11)に抄録を掲載</p>	井出健二郎	
心理学科	1	心理学総合演習D	サウンドスケープの統合的理解	4月～3月	<p>サウンドスケープとは、「音の風景」のことである。本プロジェクトでは音の風景を、心理的・物理的・社会的・文化的・歴史的観点から多角的に捉え、考察する力を養うことを目的としている。</p> <p>聴覚の基礎知識を学んだうえで、フィールドレコーディングに出かけ、録音した音を用いて音響分析・心理実験を行う。</p> <p>音の物理的特徴、感性的特徴を捉え、その音風景の社会的・文化的・歴史的背景の関連から理解を深める。</p>	池上真平	
	1	心理学総合演習D	三軒茶屋の居場所あいりす（こころの居場所づくりと運営）	4月～3月	<p>世田谷区との「若者支援の分野における連携協力に関する協定」に基づき、世田谷区若者支援担当課と連携し、昭和女子大学の大学生が運営する「世田谷区にある若者の居場所」である。小学校5・6年生～24歳までの女性が、年齢の近い女子大学生と話をしたり、様々な活動を共に行うことで若者にとって居心地の良い居場所、そして様々なことに挑戦できる空間となることを目指し、プログラムの企画・運営を行っている。</p>	田中奈緒子 増淵裕子	<a href="https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/008/005/d00140899.html">https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/012/008/005/d00140899.html</a>

## 【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
心理学科	1	心理学総合演習D	手作り工作を通じた遊びの支援	4月～1月	放課後児童クラブ（学童保育）を利用している小学生の遊び支援として、手作り工作を通じた交流活動を行う。交流活動の一つとして夏休みのスペシャルイベント(手作り工作遊びコーナー)の企画運営を行う。 子どもの年齢、発達段階、興味関心、スキルに応じた遊びの楽しみ方や関わり方を学ぶため、乳幼児の親子が集う広場（おでかけひろばSHIP）での観察実習、放課後児童クラブ（昭和小学校アフタースクール）でのボランティア実習を行う。実習や授業で学んだことを踏まえ放課後児童クラブでのスペシャルイベントをプロデュースする。	松永しのぶ 松澤正子	<a href="https://content.swu.ac.jp/shinri-blog/2021/09/07/comprehensive_seminar_on_psychology_d_2021/">https://content.swu.ac.jp/shinri-blog/2021/09/07/comprehensive_seminar_on_psychology_d_2021/</a>
08:福祉社会学科	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	有料老人ホームにおけるオンラインレクリエーションプロジェクト	4月～2月	東京海上日動ベターライフサービス株式会社が運営する有料老人ホームにて、学生がグループになってオンラインによるレクリエーションを企画・実施し、振り返りにて現状の課題の考察と、今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	世田谷区社会福祉協議会ボランティアプロジェクト	4月～2月	世田谷区社会福祉協議会を通じて、世田谷こども食堂・まぜっこ食堂・高齢者向け対応サロン、の主に三施設にて、お弁当の配布や食料の袋詰め、体操の実施等のボランティア活動を行った上で、現状の課題について考察し、今後の活動の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	社会福祉法人藍ボランティアプロジェクト	4月～2月	社会福祉法人藍のアンシェヌ藍、及びファクトリー藍にて、藍染め作業のボランティア、及びレストランの開店準備から料理の取り分け、後片付け等のボランティアを実施。 活動を振り返り、課題の考察と今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	児童館における遊びプロジェクト	4月～2月	宮前児童館、和田中央児童館、天沼児童館にて、レクリエーションの企画・運営、児童館職員の補助業務のボランティアを実施。振り返りにて課題の考察と今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	特別支援学級における学習支援プロジェクト	4月～2月	世田谷区立多聞小学校の中にある特別支援学級において学習支援を行った。 漢字プリントやその他教材作成などを通して、学級の児童を支援し、振り返りにて現状の課題の考察と今後の支援に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	フェアトレードプロジェクト	4月～2月	フェアトレードタウン世田谷推進委員会と打ち合わせを重ね、昭和女子大学にて10月にフェアトレードに関するイベントを実施。 イベント窓口となるデジタルスクエアの方と一緒にイベント準備から当日の運営まで担った。 振り返りにて課題の考察と今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	オンライン読み聞かせプロジェクト	4月～2月	読み聞かせ対象絵本を選定し、YouTubeに読み聞かせ動画を配信、実際の子どもと保護者に視聴してもらい、意見・感想をGoogleフォームにて回収し、課題と今後の展望について考察した。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	太子堂商店街活性化プロジェクト	4月～2月	一般社団法人ハイコラと共同して太子堂商店街の現場調査を行い、①おしゃれなお店、②美味しいお店、③低価格のお店、の3チームに分かれて店舗取材し、結果をSNSに発信した。 振り返りにて課題の考察と今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
08:福祉社会学科	2	ソーシャルワークプロジェクトⅠ・Ⅱ	学内バリアフリー調査プロジェクト	4月～2月	昭和女子大学内を、①視覚障害、②車いす、③松葉杖、の3チームに分かれてまわり、それぞれの視点から学内のバリアフリーの現状を調査した。調査中に撮影した写真や動画をSNSに発信した。振り返りにて、課題の考察と今後の展開に対する提言を行った。	伊藤純 渡辺剛 野田有紀 渡邊瑞穂	
	2	ソーシャルワークプロジェクトⅡ・Ⅲ	大学周辺地域の生活課題の発見と分析	4月～2月	フォーマルセクター、インフォーマルセクター、ボランティアセクター、プライベートセクターの4つのフィールドにおける児童・障害者・高齢者・地域社会等の現状と課題に対する講義を受けた上で、世田谷区を中心とした地域においてサービスラーニングの手法を用い、グループ単位で地域住民の方や専門職の方とともに行動し、地域の生活課題の発見と分析を行う。 2021年度は計15グループが14の活動先にてプロジェクト活動を行った。	伊藤純 渡辺剛 坂入竜治 吉野比呂子	
			フィリピンセントメリーズカレッジとの交流会	2021年9月25日（土）実施 進行中（毎年実施予定）	フィリピンケンセンシティにあるセントメリーズカレッジ・ソーシャルワークコースの学生と本学科学生が、オンライン上で交流し、両国の文化及び福祉に関する状況の情報交換・意見交換を行った。 本学科からは、7名の実行委員が日本文化と昭和女子大学、及び福祉の現状を伝えるパワーポイントや動画を、英語で制作し、プレゼンテーションも英語で行った。9月25日（土）交流会当日に向けて8月から準備を行った。	野田有紀 小林マヤ 佐藤千晶 山澤秀子	
現代教養学科	2	CLAプロジェクトA・B	CLA Reporters & Magazine	4月～3月	学寮研修など様々な行事取材する「CLA Reporters」と、学生の視点から現代教養学科の魅力を、発信するための広報誌を作成する「CLA Magazine」の2本柱のプロジェクトです。教員からのサポートも得つつ、完成に至るまでのすべて自分たちの手で行い、自分たちのメディアを作る事を目標に活動をしています。	小川豊武 天笠邦一 ケイン樹里安	<a href="https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html#project">https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html#project</a>
	2	CLAプロジェクトA/B	魚沼三茶ゆいプロジェクト		新潟県魚沼市の豊かな自然や、美しいまち、おいしい現地の産品やあたたかい人の魅力を、現地取材して、ポスターや映像にまとめます。 そして、それを東京・三軒茶屋で発信することで、魚沼と東京をつなげ、新しい交流を創り出すことを目標にしています。 東京では経験することのできない、地方の現実を直接感じながら、その魅力を発信するという課題を通して、未来の魚沼の姿、ひいては地方のあり方も考えていきます。	天笠 邦一	<a href="https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html">https://swuhp.swu.ac.jp/university/gendai/practice.html</a>
	2	CLAプロジェクトA・B	三茶を楽しもう！プロジェクト	4月～3月	三軒茶屋が大好きな学生たちが集まり、三茶をもっと元気にしたい他の地域の人々にも、三茶の魅力を知ってもらいたいと始めた活動である。三軒茶屋銀座通商店会振興組合とのコラボ活動を中心に毎回多様な学生企画を提供している。学生手作りの三茶マップは好評である。 学生自身も楽しみながら活動を行い、様々な地域の人々との触れ合い体験や、代表学生は商店会役員会に出席して地域づくりを学ぶ体験の場になっている。	八木良広 瀬沼頼子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/13/%e3%80%90%e3%81%95%e3%82%93%e3%83%97%e3%83%ad%e3%80%91%e3%80%8c%e3%81%bf%e3%82%93%e3%81%aa%e3%81%a7%e9%81%8a%e3%81%bc%e3%81%86%ef%bc%81%e4%b8%89%e8%8c%b6%e3%82%af%e3%83%aa%e3%82%b9%e3%83%9e%e3%82%b9/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/13/%e3%80%90%e3%81%95%e3%82%93%e3%83%97%e3%83%ad%e3%80%91%e3%80%8c%e3%81%bf%e3%82%93%e3%81%aa%e3%81%a7%e9%81%8a%e3%81%bc%e3%81%86%ef%bc%81%e4%b8%89%e8%8c%b6%e3%82%af%e3%83%aa%e3%82%b9%e3%83%9e%e3%82%b9/</a>
2	CLAプロジェクトA・B	チョコレート映画祭	4月～3月	下北沢の“しもぎた商店街振興組合”他との協働で、バレンタインデー直前の休日を利用して、“愛”をテーマに映画祭を開催しています。商店街が運営するまちづくり会社が所有する小劇場などで、映画の研究発表と展示、映画上映、参加型イベントを行っています。来場者にアンケート調査を実施し、結果をグラフにして分析するまでが活動です。映画やチョコレートは楽しいだけでなく、社会を研究するための大切なルーツです。	福田淳子	<a href="https://univ.swu.ac.jp/course_events/2021/02/10/41819/">https://univ.swu.ac.jp/course_events/2021/02/10/41819/</a>	

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
現代教養学科	2	CLAプロジェクトA・B	SWU Agri-Girls	4月～3月	「東京社会調査研修」（2017年度）の一環として、都市農業体験を実施したことをきっかけに、参加メンバーが自主的に立ち上げたプロジェクトです。世田谷区桜丘の「中杉キッチンガーデン」の農園へ向って、種を撒いたり、農産物の収穫・袋詰め、収穫後の後片付け等の援農を行っています。これらの活動を通して「都市農業」の意義と役割について考えます。	粕谷美砂子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2019/03/01/swu-agri-girls%e3%81%ae%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%82%92%e7%b4%b9%e4%bb%8b%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%99%ef%bc%81/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2019/03/01/swu-agri-girls%e3%81%ae%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%82%92%e7%b4%b9%e4%bb%8b%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%99%ef%bc%81/</a>
	2	CLAプロジェクトA・B	世田谷パンまつり	4月～3月進行中	三宿エリアの地域活性化プロジェクトの一環として、世田谷パン祭りを盛り上げ、イベントをきっかけに三宿エリアの魅力をもっと好きの方だけでなく地域の方に伝えるべく、三宿四二〇商店会の方と協働で取り組んでいます。三宿の魅力と課題をリサーチし、地域優先チラシに掲載する地域情報取材・編集したり、10月(2021年は11月開催)のパン祭りではボランティアスタッフOPEN SANDの一員にも加わって実行委員会をサポートしています。	鶴田佳子	<a href="https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/01/%e3%80%90%e9%b6%b4%e7%94%b0%e3%82%bc%e3%83%9f%e3%80%91%e3%80%8c%e4%b8%96%e7%94%b0%e8%b0%b7%e3%83%91%e3%83%b3%e7%a5%ad%e3%82%8a2021%e3%80%8d%e6%99%b4%e5%a4%a9%e3%81%ae%e4%b8%ad%e3%80%81%e9%96%8b/">https://content.swu.ac.jp/gendai-blog/2021/12/01/%e3%80%90%e9%b6%b4%e7%94%b0%e3%82%bc%e3%83%9f%e3%80%91%e3%80%8c%e4%b8%96%e7%94%b0%e8%b0%b7%e3%83%91%e3%83%b3%e7%a5%ad%e3%82%8a2021%e3%80%8d%e6%99%b4%e5%a4%a9%e3%81%ae%e4%b8%ad%e3%80%81%e9%96%8b/</a>
				SAFE MISHUKU PROJECT 2021	10月～3月	池尻・三宿エリアにおける地域の様々な問題をリサーチし、少しずつ解決していくことを目的に、三宿四二〇商店会と昭和女子大学鶴田研究室が中心となり、池尻まちづくりセンター、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンターの協力のもと、2020年10月から本プロジェクトを開始。2021年度は地域の方から危険箇所を聞き取るワークショップを10月に行い、2月末に課題解決の提案を意見交換会の形で開催した。	鶴田佳子
初等教育学科	2	初等教育プロジェクト	館山プログラム	5月～12月	館山市教育委員会と協働で館山市の子どもたちを対象とした学習支援を行う。具体的には夏休みに館山市の小学生約80名を房秀海浜学寮に招き、授業やイベントを3日間実施する。また、世田谷キャンパスで秋に行われる秋桜祭りに子どもたちを招いて1日を共に過ごす。教員を目指す学生にとって自分たちが考えたプログラムを実施することは非常に貴重な体験的な学びになっている。	鶴田麻也美 早川陽	
環境デザイン学科			progetto 2.70	2017年11月～進行中	㈱ムラコン精工のすぐれたアルミ加工技術・生産技術に、あらたな視点から生活用品を開発するプロジェクト。アルミの持つ独特な質感・色味・あたたかさ・軽さを活かし生活を心地よくするトータルコーディネートを提案していく。「2.70」とは、アルミの比重を表している。	ナカダシロウ	<a href="https://progetto-270.mystrikingly.com/">https://progetto-270.mystrikingly.com/</a>
			トコト design project	2020年12月～進行中	昭和女子大学・環境デザイン学科・ナカダケンキュウシツと株式会社トコトとのコラボレーションによって2020年12月に生れたデザインプロジェクトです。金属焼付塗装・粉黛塗装、が得意なメーカーの技術を活かして廃棄塗料や端材の可能性を探求しています。	ナカダシロウ	<a href="https://toko-toso.com/">https://toko-toso.com/</a>
	1	DP総合演習	TAMAGAWA RE:LIFE 多摩川河川敷の利活用に向けた社会実験	4月～2月頃	川崎市多摩川丸子橋河川敷における新たな利活用に向けた社会実験をNPO法人ハマのトウダイと協働で行う。フォトブースの設置と写真撮影イベントの企画を計画している。企画の詳細決定、フォトブースの作成、PR、運営方法の検討、実施まで一連の活動を行う。また、コロナの影響でイベント実施が中止、延期になる可能性もあるため、同企画を別会場として商業施設で行うことも計画中。	番場美恵子	
	1	DP総合演習	新潟・村上プロジェクト	5月～11月	新潟県村上市のまちづくり活動に参加する。今年度は12年目となる。新潟県村上市の町人町で、開催されている竹灯籠祭りにボランティアとして参加し、オブジェを作成し、その成果を学園祭に持ち帰り展示、村上のPRを行う。	内田敦子 金尾朗	

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
環境デザイン学科	1	DP総合演習	まちの活性化・都市デザイン競技	10月～3月上旬(予定)	Urban Design Center (公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター)主催のまちづくり・都市デザイン競技に参加し、作品を応募する。例年2月末から3月上旬提出予定で開催される。次年度に開催されれば23回目になる。昨年度は岡山県岡山市、今年度は未定。Group workで作品をまとめて提出することを目標とする。	内田敦子 金尾朗	
	1	DP総合演習	ファッションショーのPR・演出	4月～1月	11月13日、14日開催の学園祭でのファッションショー公演に向けて、設定されたテーマに沿って、効果的な広報企画を行うPR活動を中心に、ショーの空間デザイン、映像撮影・編集の実際を学ぶ。服飾DM総合演習とリンクし、ミーティングをしながら、1つのショーを作り上げていく。	石垣 下村 菊田	
	1	DP総合演習	小型EVと地域デザイン	5月～10月(月1回程度)	小型EV(電気自動車)の環境メリットは高く、また日常生活でのコンパクトな移動に向いている。また防災の観点からも、非常時にはバッテリーとして利用が可能であるため、地域に密着したモビリティとして期待されている。本演習では、EVによる地域活用の可能性を探り、提案する。岐阜県大垣市、大垣城周辺をターゲットに、一泊二日(程度)のフィールドワークも予定(夏頃)。	オオニシタキヤ	
	1	DP総合演習	オリジナルテキスタイルの制作/展示	4月～1月	オリジナルのテキスタイルをデザイン、制作し、展示を行う。染織や加工方法を各自リサーチし、共有する。展示場所や手法はミーティングをして決めていく。リサーチ、デザイン、制作、展示にかかわる過程をポートフォリオにまとめる。	下村久美子	
	1	DP総合演習	SETAGAYA DESIGN WEEK	4月～12月	コスモス祭期間中にプロダクト・グラフィックデザインのモックアップ等の展示、産学や研究室等の研究成果の展示を行う。また、1週間にわたり区内でのデザインイベント情報の共有や、小さなデザイン活動を通して地域との関係を再考していく。	ナカダシロウ	
	1	DP総合演習	エンジニアリングデザインプロジェクト1&2	その1) 6,7月の土曜日 その2) 10月～2月	東工大(院)エンジニアリングデザインコースで開催されるEDPに参加、タンジブルなプロトタイプを作成するグループワークで貢献する。(グループは東工大院生、芸術デザイン系の学生、社会人学生、パートナー企業の方々から構成される。)その1では主に講義「エンジニアリングデザイン応用(EDA)」を受講しつつ、グループワークの準備を行う。その2では上記グループに分かれて、その年度のテーマに沿った形でアイデア出しからプロトタイプの作成まで行い、最後に発表する。"	中山榮子	
	1	DP総合演習	「三茶のミライ」 de サイト・リノベーション	4月～11月 (その後は希望者で)	"現在世田谷区では「三軒茶屋まちづくり」三軒茶屋駅周辺まちづくり検討会議が重ねられており、今年度で3年目です。「三茶のミライ」という基本計画指針ができ、今後は様々なプレイヤーが三茶を舞台に活動してゆくことになります。これに関わるユニークな方々と関係を築きながら今年度は実際のまちづくりを行う予定です。杉浦研究室では各地の方々との協働で「サイト・リノベーション」という活動を行ってききましたが、今年度は「三茶」が舞台、あなたがプレイヤーです。まだ具体的なシナリオはありません。一緒につくってゆきましょう。"	杉浦久子	
	1	DP総合演習	1/1workshop2021A(屋内家具)	5月下旬から秋桜祭まで (コロナの状況によっては2月まで)	実際に設計したものを予算内で材料選定の上制作するプロジェクトである。今回は「屋内家具」をテーマに、学内のいずれかに場所を設定し、そこに設置する家具(机と椅子等)をデザインし、実際に制作を行う。なお製作したものはその後しばらく計画地に設置し、一般学生等に使用されることを想定している。	田村圭介 森部康司	



【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
環境デザイン学科	1	DP総合演習	1/1workshop2021B (屋外家具)	5月下旬から秋桜祭まで (コロナの状況によっては 2月まで)	実際に設計したものを予算内で材料選定の上制作するプロジェクトである。 今回は「屋外家具」をテーマに、学内のいずれかに場所を設定し、そこに設置する家具(机と椅子等)をデザインし、実際に制作を行う。なお製作したものはその後しばらく計画地に設置し、一般学生等に使用されることを想定している。	田村圭介 森部康司	
	1	DP総合演習	山手線全30駅模型展示プロジェクト2021	4月下旬～11月	2019年よりDP総合演習にて制作してきた山手線全30駅模型の展示コンテンツを増やすプロジェクトです。 昨年度はコロナのため展示会がなくなり、30駅のビデオコンテンツを制作しました。今年度は、駅ツアーを行い駅を分かった上でその駅を視覚的に表したコンテンツを制作します。 例えば駅と地形の関係を表現した模型やドローイングなどですが、チームで協議して決めていきます。 担当制作物を完成させて認定単位が出ます。	田村圭介	
	1	DP総合演習	Re ゴーえ	4月下旬～11月	NPO 法人どうで(奈良県山辺郡山添村)との連携プロジェクト。 地域活動を行なっている団体や地域の生産者と商品の販売に関する広報活動や共同開発を通して、デザインを学ぶ本学科の学生ならではの発想や視点から、山添村の新たな魅力について情報発信していく。	内田敦子	
管理栄養学科			For me		科研費で行っている研究ベースのプロジェクトである。 昭和女子大学の学生および教職員に対して、健康を意識するきっかけや健康管理の目的で体組成計に乗ってもらおう活動です。 さらに、その参加者の女子大生に対して研究協力を求め、体組成測定その他、血圧、血糖値、骨密度、血色素、握力などの健康度測定を行っている。	小西香苗 清水史子	
			ネウボラ研究プロジェクト (品川区乳幼児健診研究)		臨地実習でお世話になっている品川区と研究協力提携を結んで実施している研究ベースのプロジェクトである。 自治体の持つ乳幼児健診データを活用することにより、住民の健康課題の明確化を行い、自治体にとって有益な政策作成の基礎データを提供することを目的としている。すでに出生時・6か月健診データを用いた解析、自治体への結果報告、学会発表を終え、現在は、品川区の3保健センターにて1歳6か月健診データの入力を行い、今後、3歳児健診データの提供を頂く予定である。データ収集後は出生時・6か月・1歳6か月・3歳時点データを縦断的な視点で解析を行う予定である。	小西香苗	
食安全 マネジメント学科	1	輝け健康美プロジェクト	宇宙食のコンセプトから作る次世代メニューの提案と実践	10月～3月	最新の宇宙での食料保管、メニューの選定、栄養・衛生面の実態について調査する。 地上での危機管理で有益な保存法、簡便な調理法について学生の創意・工夫をレポートすると共に、それらを活かした食事のメニューを開発する。宇宙食としての搭載の条件は、JAXA筑波宇宙センターを訪問または専門家を招聘して検討する。 宇宙に搭載する前の中間ゴール(今学期の目標)は、日本科学未来館、遠藤プロジェクトとコラボし、Miraikan Kitchenなどで宇宙食をイメージした日本科学未来館らしいメニューを提供することである。	須賀 比奈子 高尾 哲也	
食健康科学部	1	輝け健康美プロジェクト	ミャンマーコーヒーを広めよう	4月～3月	NPO法人アジアケシ転作支援機構と協同し、ケシ転作事業で作られたミャンマーコーヒーの生豆をドリップコーヒーとしてパッケージングして広めることを目的としている。 資金収集はクラウドファンディングを用い、焙煎やパッケージングは外注した。これらの対応も学生が主体となって行っている。今後は学内でのミャンマーコーヒーの販売や栽培に携わるミャンマーのアカ族との交流に向けた活動も行う予定である。	渡辺睦行	

【学科プロジェクト一覧】

学科	単位数	科目名	プロジェクト名	期間	内容	担当教員	参考URL
食健康科学部	1	輝け健康美プロジェクト	スポーツイベント	4月～3月	健康の維持・増進を目的として、学内でのスポーツイベントの企画運営を行う。 今年度はコロナ禍であった為、イベントの開催は中止となったが、以前はヨガ教室やバレーボール大会などを実施し、学生同士の交流を深める機会となった。	白川哉子 山中健太郎	
	1	輝け健康美プロジェクト	JAベジラボ		JA全農かながわ、三浦市農協協同組合、よこすか葉山農業協同組合の協力のもと、対象野菜の「三浦半島産 大根、キャベツ」の消費拡大を図る。2021年度は、大根、キャベツのレシピを考案し、百貨店 玉川高島屋に考案したレシピが採用されることを目指して活動を行った。	佐川敦子	<a href="https://univ.swu.ac.jp/course_events/2022/01/19/48100/">https://univ.swu.ac.jp/course_events/2022/01/19/48100/</a>
	1	輝け健康美プロジェクト	H(health) & B(beauty)メニューレシピの提案	4月～3月	学生食堂受託業者の協力のもと、学生食堂ソフィアの定食H&Bランチのメニューレシピ提案を行っている。 また、100周年記念事TUJとのコラボレーションプロジェクト「世界食堂」では、グローバルなメニュー提案活動も行った。 今後も学生食堂受託業者との検討会を重ね、よりよいメニューを提供していくほか、学生食堂の快適な食環境を整備する提案も行う予定である。	不破真佐子 石井幸江 清水史子	